

農林水産分野におけるこれまでの取組と今後の対応方針

農林水産省

- 地震及び豪雨で被災した農地、林地、漁港等においては地元調整を進めながら、応急対策を実施。大規模な被災箇所は直轄代行等により復旧工事を実施中。豪雨により被災した農地約400haのうち約170haが復旧し作付けを再開。令和7年は約2,000haの水田で作付け。製材工場等53施設で営業再開。地盤隆起した漁港でも仮復旧工事が完了し、順次操業が再開。
- 相談窓口における伴走支援による地震・豪雨に係る支援策の活用促進、一枚でも多くの農地復旧・営農再開、漁港等の復旧に取り組む等、農林水産分野の生業再建を県・市町等とも連携し、切れ目なく支援。

(被害)

- ・地震により、**農地**や水路、ため池などの**農業用施設**、**農業用機械・ハウス**、**畜舎**などに**甚大な被害**。
- ・さらに、地震からの復旧・復興の途上で、**収穫期の豪雨**により約400haの農地で**土砂・流木**等が堆積。



- ・地震と豪雨により輪島市や珠洲市などで**多数の山腹崩壊**が発生し、**林地**や**治山・林道施設**等に**甚大な被害**。
- ・また、**製材工場**等において**建屋倒壊・浸水**等の被害。



- ・地震により、**漁港**、**共同利用施設**（荷さばき施設、冷凍冷蔵施設、給油施設等）の被害、**漂流堆積物**による**漁場の被害**等が発生。隆起した港では**座礁**や**損傷**により**移動できない漁船**が発生。



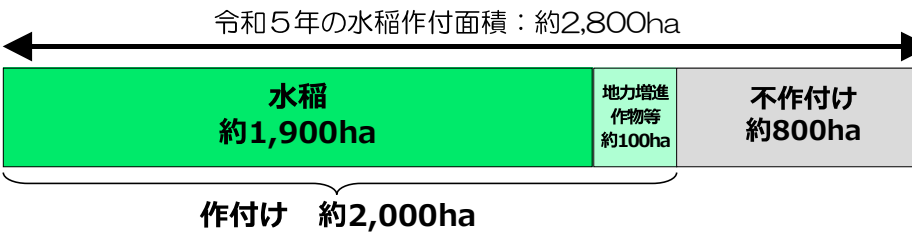
- ・地震により、石川県内69漁港のうち60漁港、富山県10漁港、新潟県3漁港で、防波堤、岸壁の損傷等の被害。
- ・特に、**輪島市・珠洲市等の外浦地域**を中心に、**最大4m程度の地盤隆起**による被害が発生。



(成果（令和8年1月時点）)

- ・豪雨により被災した約400haの農地について、業界団体への要請を通じて県内外からの**建設業者の確保**等を支援し、**令和7年の作付け**までに約170haが復旧。
- ・令和7年は約2,000haの水田で作付け。

【奥能登4市町における水田の令和7年作付け状況】



- ・大規模な山腹崩壊10箇所を国直轄で復旧に着手。**令和7年5月末までに全箇所**で**応急対策**を完了し、本復旧工事に着手。
- ・復旧支援により、再開を望む**製材工場等59施設**のうち**53施設**で営業再開。



- ・石川県の北部6市町では、施設が復旧するとともに、**海女漁**、**刺し網漁**、**底びき網漁（ずわいがに漁を含む）**等が再開し、漁獲も順調に回復。
- ・輪島港の復旧に伴い、**舳倉（へぐら）島**周辺での**海女によるサザエ・アワビ漁**が令和7年7月より再開。



- ・**地盤隆起のない地域の漁港**では、**順次本復旧**に着手。
- ・**地盤隆起等**のあった**外浦地域16漁港**のうち、復旧方針の定まった**11漁港**について**順次本復旧**に着手。
なお、5漁港は復旧方針を協議中。
(12漁港は仮復旧により陸揚機能を回復)



(今後の課題と対応方針)

- ・現地に設置した相談窓口において、国、県等が連携して**伴走支援**を行い、**支援策の活用**を促進。
- ・奥能登地域では、引き続き、**国、県、市町及びJA**が一体となって、**円滑な復旧工事の実施**に向けて地元との調整を進める。特に、**不作付け地**のうち約200haについては、**令和8年の営農再開**を目指す。



- ・復旧工事を行う**建設業者の確保**について、業界団体に引き続き**要請**。

- ・山腹崩壊・林道施設等の復旧工事を行う**建設業者の確保**について、業界団体に**要請**。
- ・県、市町、地元との調整を進め、**山腹崩壊・林道施設等の早期復旧**を目指す。



- ・再開を望むすべての製材工場等で営業再開できるよう、**支援を継続**。

製材工場の復旧・再開

- ・石川県の北部6市町における令和7年1月～9月の漁獲金額・漁獲量はいずれも発災前の9割程度まで回復。引き続き、**漁港や共同利用施設の復旧等**を進め、被災地の**漁獲の更なる回復**に取り組む。



修復した砕氷貯氷施設

- ・**地盤隆起のない地域の漁港**について、**本復旧工事**に着手後概ね**3年間で復旧工事の完了**を目指す。
- ・**地盤隆起等**のあった**外浦地域の漁港**について、5漁港の復旧方針の決定を支援するとともに、復旧方針の定まった11漁港の伴走型の技術的サポートを重点的に行い、**本復旧を加速**。

【なりわい再建】

【インフラ等】